

## 株主MEMO

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
定時株主総会基準日	毎年6月30日
剰余金の配当の基準日	毎年6月30日及び中間配当の支払を行うときは 毎年12月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〔郵便物送付先〕 〔電話お問合せ先〕	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
	株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の 電話及びインターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) インターネットホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a> なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座の ある証券会社にご照会ください。
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 方 法	公告は電子公告により行う。 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場 合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。 公告掲載URL <a href="http://www.hikaku.com/">http://www.hikaku.com/</a>

## 株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード  
入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 2477

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内  
にある検索窓に、いいかぶと4文字  
入れて検索してください。

   
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は  
無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、  
本書がお手元に到着して  
から約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝  
(図書カード500円)を進呈させていた  
できます。

 ※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リ  
サーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディ  
アについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は  
統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以  
外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900 (平日10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

<http://www.hikaku.com/>

第5期 中間報告書

2007年7月1日~2007年12月31日

比較.com<sup>®</sup> HIKAKU.COM

氾濫する情報の交通整理役を中立的な立場から行い、  
消費者の生活に指針を提供することで、  
社会への貢献を果たします。

「パソコンを買う」「学校を選ぶ」「旅行先を決める」  
「夕食のメニューを決める」。

私たちは常に大小の決断を下しており、毎日が比較の連続だと言えます。

インターネットが出現する前は、何か決断をする際に新聞・雑誌やテレビなどの受動的な限られた情報に頼っていました。あるいは、自らの足でお店に行ってカタログを集めたり、電話で資料請求をしたりと何かと時間や労力をかけていました。しかし、欲しいと思ったその瞬間に情報を知ることはできずに結局は勢いや勘で心細い決断を強いられてきました。

インターネット社会において、決断を素早く適確にサポートするのが比較サイトの使命だと考えております。

当社はこのようなニーズに対し、比較サイトの運営者として、中立・公正なサービスの提供を心がけると共に、より生活に密着したサービスの提供を行いたいと考えております。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第5期中間決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

当社グループの事業領域でありますインターネット関連市場においては、引き続き拡大基調が続き、当社グループの主要事業であるインターネット広告事業においては、総合比較サイトとしてのメディア価値を最大にするべく、さらなるサービスの拡充を図ってまいりました。その結果、新サービスもリリースし、当社サイトへの訪問者数、利用者数も堅調に推移いたしました。

しかしながら、当中間連結会計期間中には、当社グループを取り巻く環境は前連結会計年度から引き続き厳しい状況が継続し、中間期及び通期業績予想の下方修正を行い、株主の皆様には大変なご心配、またご迷惑をおかけいたしております。

現在、中長期的な成長を見据え、全社一丸となり業務に邁進しており、この結果株主の皆様、株主価値の向上という形で応えできると確信しております。

株主の皆様におきましては、何卒ご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

渡邊 哲男

### 当中間連結会計期間の経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇やサブプライム住宅ローンを背景とした米国経済の減速懸念など景気に一部弱さが見られたものの、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や雇用環境の堅調な改善が見られ、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中、インターネット関連市場においては、ブロードバンド環境のさらなる普及と品質向上、携帯電話の契約数の増加に伴うモバイル・インターネット市場の成長等により継続的な拡大傾向にあり、ますますインターネットが消費者の生活の中でメディアとしての影響力を増大させております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、主要事業であるインターネット広告事業において、総合比較サイト『比較.com』を中心とした当社が運営する広告媒体のさらなるサービスの拡充を図るべく、新規サービスの開発と既存サービスのさらなる内容の充実やリニューアルを進め、また、オリジナルSNS作成サイト『mysns.tv』や情報集約サイト『まとも』といった比較検索サービスとは異なる形態でのサービス提供も積極的に展開し、インターネットユーザーのさらなる利便性の向上に努めるとともに、当社の運営するウェブサイトの広告媒体としての価値向上と収益源の多様化を目指した事業展開を図りました。その結果、2007年12月度における、総合比較サイト『比較.com』の月間利用者数は100万IPアドレス、月間総ページビュー数542万ページビューとなりました。

またアプリケーション事業においては、前連結会計年度末に連結子会社となった株式会社プラスアルファの付加価値と競争力の高い製品力を背景に導入クライアント数は堅調に推移し、当社グループの収益拡大に貢献いたしました。

しかし当中間連結会計期間においては、当社グループの主要事業であるインターネット広告事業のうち、

売上高構成比率の高いアフィリエイト広告業務が当初予想よりも低調に推移し、固定資産の一部（インターネット広告事業に関連する建物及び構築物、工具器具及び備品）及び当社連結子会社の現在の事業環境から、将来の損益状況及び今後の見通し等を勘案した結果、短期的な純資産価値の回復が困難との判断に至ったものの一部を償却し、特別損失を計上しております。

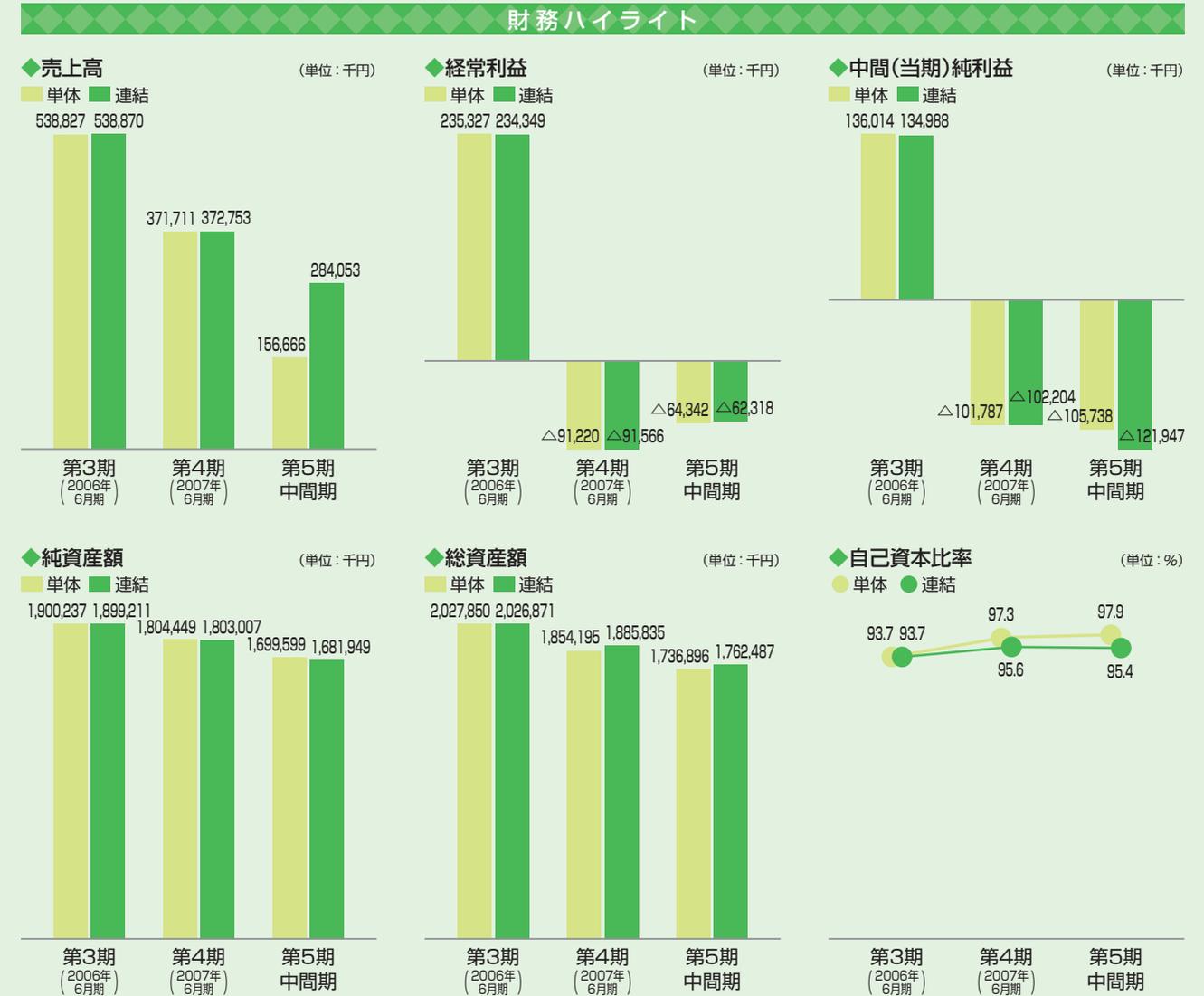
この結果、当中間連結会計期間の売上高は284,053千円（前年同期比53.8%増）、営業損失は67,848千円（前年同期の連結営業損失は21,915千円）、経常損失は62,318千円（前年同期の連結経常損失は21,187千円）、中間純損失は121,947千円（前年同期の中間純損失は31,125千円）となりました。

### 通期の見通し

インターネット広告事業において、売上高構成比率の高いアフィリエイト広告業務の売上高が予想値を下回っており、当事業において前回予想を下回る見込みですが、自社コンテンツの提携ウェブサイトへの積極的な提供を図り収益機会をより一層拡大させるほか、継続的な新規サービスの開発及び既存サービスのさらなる内容の充実を図ることで、広告媒体としての価値向上に向けて引き続き注力してまいります。

また、アプリケーションサービス事業においては、製品の導入クライアント数は堅調に推移し、当社グループの収益拡大に貢献する見込みですが、継続的な製品の付加価値向上に向けた開発活動及び新規導入クライアントの獲得に向けた営業活動に注力してまいります。

以上の見通しにより、通期の連結売上高603百万円（対前期比62.0%増加）、連結営業損失は96百万円（前期の連結営業損失は93百万円）、連結経常損失は87百万円（前期の連結経常損失は91百万円）、連結当期純損失は170百万円（前期の連結当期純損失は102百万円）を見込んでおります。



# Business Model

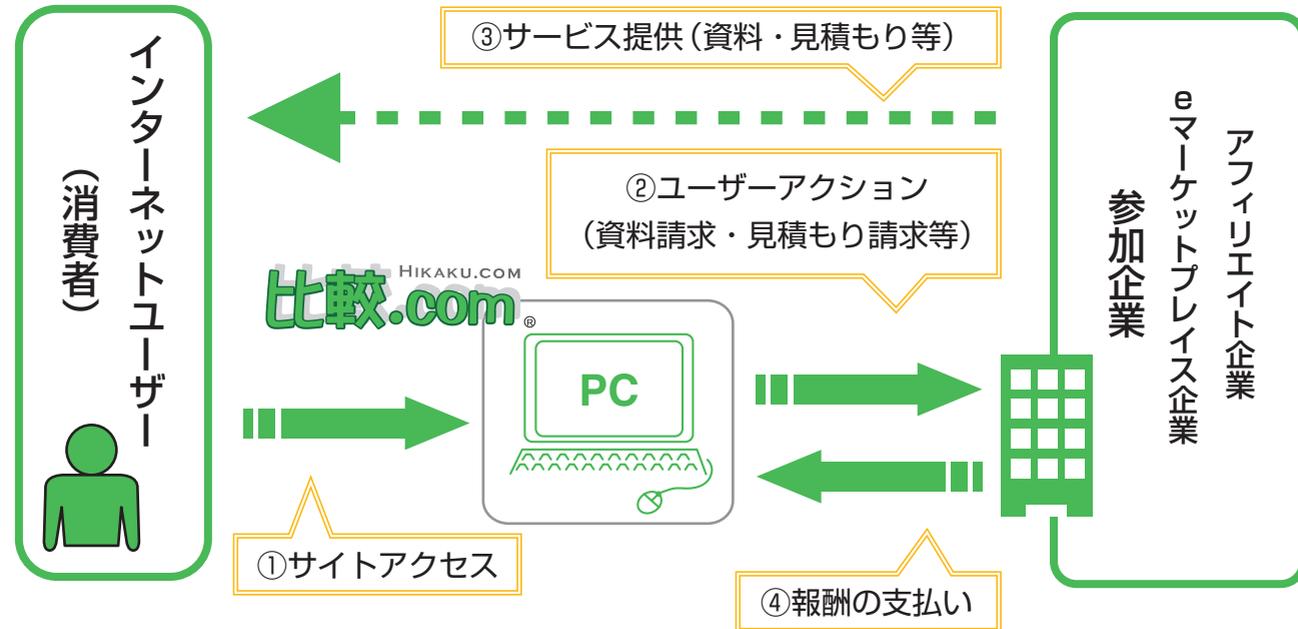
## ビジネスモデル

当社グループは、当社及び連結子会社3社（比較.comサービス有限会社、株式会社プラスアルファ、もっとネクスト株式会社）の計4社で構成されており、事業内容は、インターネット広告事業として総合比較サイト「比較.com」を中心とした広告媒体の運営を行い、アプリケーションサービス事業として、主に宿泊施設に対して自社製品のサービス提供を行っております。

事業別のビジネスモデルは以下のとおりです。

### インターネット広告事業

当事業は、「購入意欲の強い消費者」をサイトに集め、その広告に対する成果に応じて参加企業及びアフィリエイト企業、eマーケットプレイス企業より報酬を受けるアフィリエイト広告業務を中心としたビジネスモデルを構築しております。

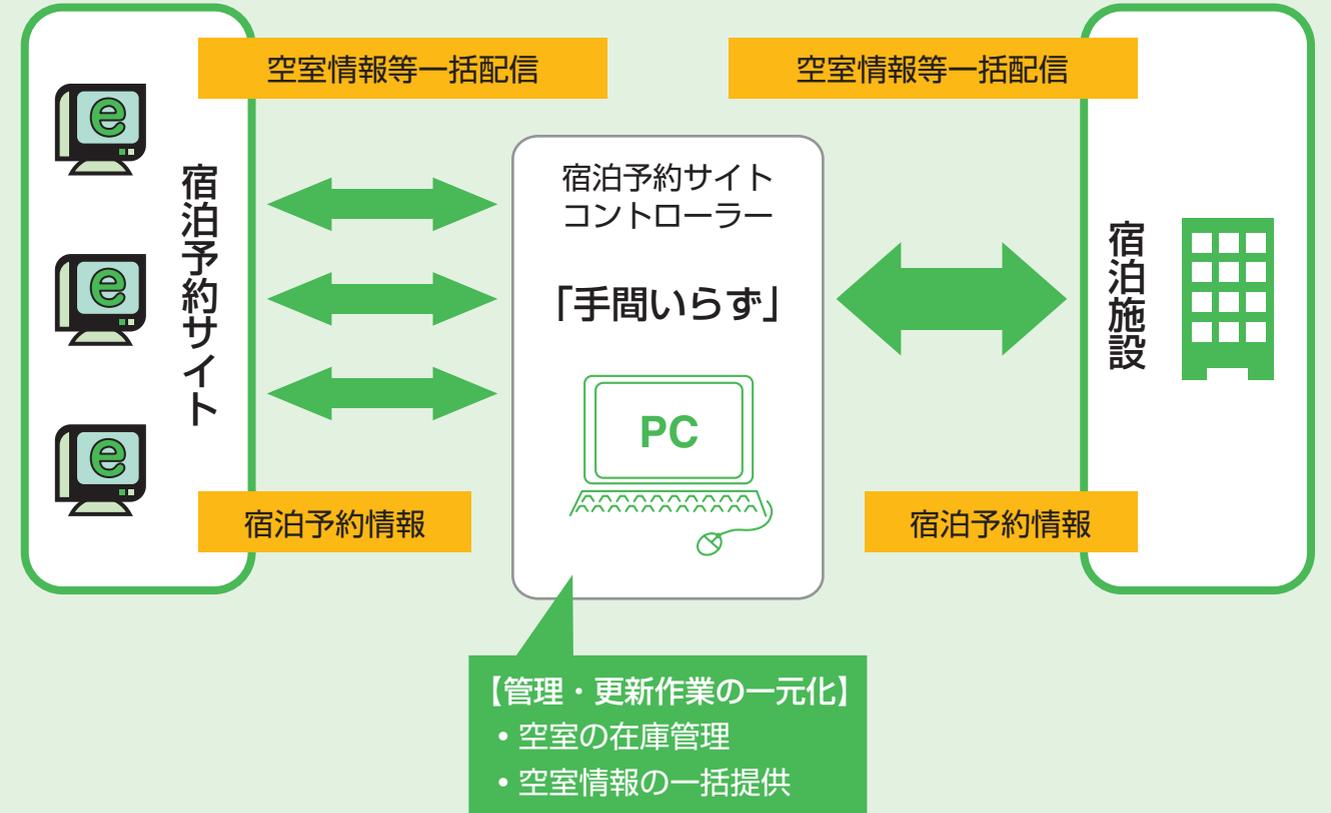


# Business Model

## ビジネスモデル

### アプリケーションサービス事業

当事業は、主にホテルや旅館等の宿泊施設に対して、宿泊予約サイトコントローラー「手間いらず」を中心としたアプリケーションの提供を行っております。



### 旅行に関する総合検索サイト『比較.comトラベル』を開設



比較.comでは総合比較サイト『比較.com』(<http://www.hikaku.com/>)の旅行カテゴリにて、複数の旅行関連コンテンツを運営し幅広い年齢層のユーザーにご利用いただいておりますが、海外・国内の旅行商品の比較検索に関するニーズは以前にも増して高まっております。

このような状況を踏まえ、比較.comでは旅行に関する総合検索サイト『比較.comトラベル』(<http://travel.hikaku.com/>)を新たにスタートし、海外・国内旅行に対して関心の高いユーザーに向け、さらなるユーザー満足度を満たすサービスを開始いたしました。

今後もさらなるサービスの拡充に努め、ユーザーにとってより有益なサービスの提供を続けてまいります。

# 2007

7月

8月

9月

10月

11月

12月

### もっとネクスト株式会社 株式取得（子会社化）

もっとネクスト株式会社は、インターネットマーケティングを検討中の企業に対して、主としてCMS（コンテンツマネジメントシステム）の提供やコンサルティング事業を展開しております。

今後、もっとネクスト株式会社が強みを持つ事業領域の当社グループ顧客への提供可能範囲を拡大し、シナジー効果を発揮できるよう事業を推進してまいります。



# 2007

7月

8月

9月

10月

11月

12月

### 情報集約サイト『まとも』 ([www.matomi.jp](http://www.matomi.jp)) 開設

『まとも』は、ニュースやブログ、電子メールなど、通常では複数のサイトを閲覧しなければ確認できない情報だけでなく、サイト検索やメモ帳、カレンダーといったお好みの機能を一括で表示・利用することが可能な情報集約サイトです。

必要な情報や機能は、既に登録されている500以上のサイトやコンテンツのほか、ユーザーが自由に追加して閲覧することが可能となっております。



## 連結財務諸表

### □ 連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 千円)

科目	当中間期	前中間期	科目	当中間期	前中間期
	2007年12月31日現在	2006年12月31日現在		2007年12月31日現在	2006年12月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,376,084	1,854,477	流動負債	80,537	40,847
現金及び預金	496,167	1,809,224	未払金	34,278	25,399
売掛金	69,986	40,579	未払法人税等	18,852	2,483
有価証券	800,000	—	ポイント引当金	—	—
その他	12,661	5,525	その他	27,406	12,964
貸倒引当金	△ 2,732	△ 852	負債合計	80,537	40,847
固定資産	386,403	54,455	(純資産の部)		
有形固定資産	826	16,589	株主資本	1,681,059	1,868,086
無形固定資産	344,643	—	資本金	706,000	703,000
のれん	344,643	—	資本剰余金	997,000	994,000
投資その他の資産	45,073	38,269	利益剰余金	△ 21,940	171,086
貸倒引当金	△ 4,139	△ 403	新株予約権	889	—
資産合計	1,762,487	1,908,933	純資産合計	1,681,949	1,868,086
			負債純資産合計	1,762,487	1,908,933

### □ 連結損益計算書 (要旨)

(単位: 千円)

科目	当中間期	前中間期
	2007年7月1日~2007年12月31日	2006年7月1日~2006年12月31日
売上高	284,053	184,733
売上原価	62,851	27,225
売上総利益	221,202	157,507
販売費及び一般管理費	289,050	179,423
営業損失	67,848	21,915
営業外収益	5,551	727
営業外費用	22	—
経常損失	62,318	21,187
特別利益	1,840	—
特別損失	48,020	—
税金等調整前中間純損失	108,499	21,187
法人税、住民税及び事業税	18,514	606
法人税等調整額	△ 5,066	9,330
中間純損失	121,947	31,125

### □ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位: 千円)

科目	当中間期	前中間期
	2007年7月1日~2007年12月31日	2006年7月1日~2006年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,942	△ 100,498
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 24,398	△ 12,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,000	—
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△ 39,341	△ 112,868
現金及び現金同等物の期首残高	1,335,509	1,922,093
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,296,167	1,809,224

### □ 連結株主資本等変動計算書 当中間連結会計期間 (2007年7月1日~2007年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
2007年6月30日 残高	706,000	997,000	100,007	1,803,007	—	1,803,007
中間連結会計期間中の変動額						
中間純損失 (△)			△ 121,947	△ 121,947		△ 121,947
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額 (純額)	—	—	—	—	889	889
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	△ 121,947	△ 121,947	889	△ 121,057
2007年12月31日 残高	706,000	997,000	△ 21,940	1,681,059	889	1,681,949

## 株式の状況 (2007年12月31日現在)

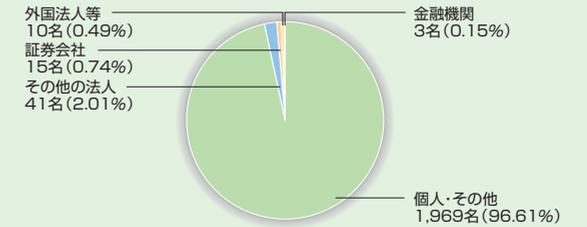
### ■ 株式の状況

発行可能株式総数 ..... 100,000株  
 発行済株式総数 ..... 31,860株  
 株主数 ..... 2,037名

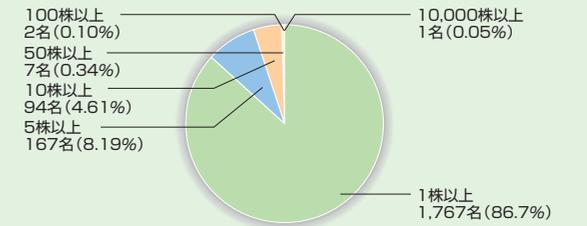
### ■ 大株主の状況 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
渡邊 哲男	25,300	79.4
マネックス証券株式会社自己	511	1.60
代表取締役社長CEO 松本 大	235	0.73
福岡 範洋	93	0.29
伊藤 登	89	0.27
野村証券株式会社	73	0.22
執行役社長 古賀 信行	70	0.21
北川 浩	70	0.21
ゴールドマン・サックスインターナショナル	63	0.19
常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社	55	0.17
佐藤 久美夫	54	0.16
金山 とめ子		
芳賀 長悦		

### ● 所有者別株主分布状況



### ● 所有株数別株主分布状況



## 会社概要 (2007年12月31日現在)

■ 会社名	比較.com株式会社 (Hikaku.com Corporation)
■ 本社所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル7F
■ 設立	2003年8月4日
■ 資本金	7億600万円
■ 代表取締役社長	渡邊 哲男
■ 従業員数	35名
■ 主な事業内容	総合比較サイトの運営及びロボット型比較検索エンジンの開発

## ■ 役員 (2007年12月31日現在)

代表取締役社長	渡 邊 哲 男
取締役	福 岡 範 洋
取締役	鈴 鹿 勝 章
取締役	峰 崎 揚 右
監査役	風 間 常 勸
監査役	松 澤 進
監査役	林 讓